

栄光八事新聞

2017年度
第1号



文化芸術体験プログラム

5月・6月 文化芸術体験が行われました。
1回目は「ヨガ」。
「少しずつ体を動かしながら、いろいろなポーズを試みましょう!」ということで、いろいろなヨガのポーズに挑戦しました。



2回目は「インド音楽」。
インドヴァイオリン、タンブーラ、パカワージ、タブラ、4つのインド楽器を使って演奏していただきました。
どこからともなく漂ってくる独特の音やリズムに、何とも不思議な空気を感じます。子どもたちも真剣な表情で聞き入っていました。



6月
年少・黄組は、お店屋さんごっこを年中・赤組は、レストランごっこをしました。

お店屋さんでは：
八百屋さん、アイスクリーム屋さん、本屋さん、ズリと並んで呼び込み開始です!
「いらっしゃいませ」「いらっしゃいませ」「これください!」
「ありがとうございませ! 百円です!」
お店さんは、どこも大繁盛!
また、お店に来てくださいね!

いらっしやいませ~



一方、レストランは、「おませしました!」「わあ、おいしそう!」
コックさんは大忙しです。「あーおいしかった!」
おいしそうなメニューいっぱいのレストラン。
またぜひ行きましょうね!



笑顔がいっぱい!



今日も楽しかったね!

一学期にはいろいろな遊びがありました。
父子触れ合いデー、ふれあい運動会、園外保育、講師指導など。
また、園庭では、草花あそびや虫見つけなど様々な自然あそびを楽しみました。
どの子もみんな
笑顔、笑顔、笑顔!
よく遊び、よく笑い、よく頑張りました!

編集だより

今年の春は、季節の移り変わりがゆつくりだったせいか、寒い陽気がいつまでも続き、4月の父子ふれあいデーでは桜の花やミモザの木や花桃などがちょうど満開となり、大変美しい風景に出会うことが出来ました。
また、今年、各クラスでカブトムシの幼虫を育てるようになりました。毎日、お世話をしたり観察したりして、カブトムシの成長を楽しみにしていましたところ、やがてさなぎになり、6月末には、無事成虫となつて土から顔を出しました。
これらのことは、お子様方にとりまして、季節の移り変わりに伴つて変化する自然の美しさや、新しく生まれ出る命の神秘、生きていく姿の輝きを肌で感じられる貴重な体験だったと思います。
このように本物を直に体感することの意味を、改めて感じる今日この頃ですが、文化芸術体験では、ヨガ、インド音楽など、新しいものも取り入れ、お子様方がより一層多くの文化芸術を鑑賞したり触れ合ったりする場を設けています。

保護者の皆様におかれましては、一学期間、大変温かく見守って下さいまして本当にありがとうございました。心より感謝申し上げます。
副園長 釜谷康江



6月
年長青組は、プラネタリウム見学に出かけました。地球が属する太陽系の惑星について教えていただきました。「太陽系の中の地球って、とっても小さいんだね。」とみんなびっくり!